

第3回理事会・第1回臨時社員総会議決

平成25年度

事業計画書

平成25年4月1日から
平成26年3月31日まで

公益社団法人 新化学技術推進協会

平成 25 年度事業計画書

「基本方針」

新たな化学技術の開発により、我が国の諸産業の発展ならびに国際競争力強化とプレゼンスの向上を図り、社会の持続的発展と経済の健全な成長に寄与することを目指す。

この目的を達成するために、グリーン・サステイナブル ケミストリー (GSC) を中核に据え、以下の 4 項目を柱として、長期的展望をもって継続的かつ一貫性のある活動を推進する。

- ① 化学技術戦略の立案と社会への発信及び政策への提言
- ② 化学技術に関する交流・連携の推進と情報の発信
- ③ GSC の普及活動や若手研究者への研究支援
- ④ 人材育成などの提案と事業の推進

「平成 25 年度事業方針」

1. 上記基本方針に沿って、以下の具体的活動を推進する。
 - ① 平成 23 年度に提言した「化学産業が目指す 5 ヶ年の化学技術戦略」の展開を継続し、化学技術・知財・人材育成の各戦略を議論して具体的な提言につなげる。
 - ② 「産学官連携のプラットフォーム」としての協会の役割を強化するために、新たな交流・連携の場を創出するとともに、化学技術に関する情報の発信強化と有効活用を進める。また、戦略委員会及びフロンティア連携委員会、傘下各部会間の連携・交流の一層の推進に努める。
 - ③ 若手研究者に対する研究支援の拡充・強化を図るとともに、GSC の普及と啓発のための活動を進める。
 - ④ 初等から社会人まで一貫性のある化学人材育成を行うことを目標に、協会として関係委員会及び部会が一体となった活動を進める。
2. 化学関連産業及び本協会の主張や活動、ならびに新化学技術に関する情報をウェブ等の手段を用いて社会に積極的に発信する。

「実施内容」

<公益事業>

1. 新化学技術に関するメッセージの発信、テーマの発掘と調査研究・普及啓発、人材育成等に関する事業（公1）
 - (1) 新たな化学技術に関するメッセージの発信（公1-①）

化学技術の最新動向など新化学技術に関するメッセージを広く社会に情報発信するため、シンポジウムやフォーラムなどを開催する。
（企画運営会議）
 - (2) 新化学技術に関する調査研究及び普及啓発の推進（公1-②）

「先端化学・材料」「ライフサイエンス」「電子情報」「エネルギー・資源」「環境」の5領域について、新化学技術に関するテーマ発掘のための調査研究及び普及啓発の事業を行う。また、新化学技術に関する情報をウェブ等の手段で発信する。
（企画運営会議・フロンティア連携委員会・技術部会）

2. 他団体等の協働により推進する産学官連携事業及びアカデミアを対象とした研究助成事業（公2）
 - (1) GSCの普及推進（公2-①）

グリーン・サステイナブル ケミストリー(GSC:人と環境にやさしく、持続可能な社会を支える化学及び化学技術)の普及・啓発を目的とした活動を行う。
（GSCN 会議・GSCN 運営委員会）
 - (2) 産学官連携による人材育成支援（公2-②）

化学の将来を担う化学系技術者を育成するため、幅広く産業界からの協力を得ながら、大学、小中高校、行政、関連学協会と連携し、カリキュラム・教科書・教材の協同作成、企業研究者・技術者による特別講座・セミナーなどの支援活動を行う。
（企画運営会議・戦略委員会・人材育成部会）
 - (3) 関連団体との協働（公2-③）

新化学技術の果たすべき役割と重要性に関する国民的理解の増進、将来の新化学技術に従事する人材の育成など、新化学技術の推進に寄与すると認められる産学官関連団体が実施する事業への積極参加を行う。
（企画運営会議・戦略委員会）

(4) 研究奨励賞の授与 (公 2-④)

将来の新産業の創出や社会の持続的発展に貢献する新化学技術に関するアカデミアでの研究を促進するとともに、この領域の研究に関わる人材の育成を目的に、大学等アカデミアの若手研究者を対象として、優れた研究計画に対して研究助成を行う。

(企画運営会議・フロンティア連携委員会・技術部会)

3. 新化学技術に関わる戦略の立案および社会・国レベルの課題に関する政策提言を行う事業 (公 3)

化学及び化学産業を巡る環境を踏まえ、基礎科学に立脚し GSC を基本に据えた化学技術の様々な可能性や発展性を示す戦略を立案し、この戦略の具現化のため、アカデミア、関連産業、官庁、公的研究機関との密接な連携により、具体的解決策を策定して、国および社会に提言する。

(企画運営会議・戦略委員会・戦略提言部会)

<その他の事業>

4. 新化学技術の振興に向けた会員間の協働と連携による事業 (他 1)

(1) トップフォーラムの開催 (他 1-①)

化学系企業及び化学関連企業からなる会員企業のトップ経営層が一堂に会し、新化学技術に関し産業界として取り組むべき課題、国やアカデミアに働きかけるべき課題などについて意見交換を行う。

(企画運営会議)

(2) 新化学技術に関する戦略的研究開発プロジェクトの企画・立案と提案 (他 1-②)

新化学技術に関する産業のニーズ、技術のシーズを調査・集約して、共通に取り組める分野のテーマを発掘し、選択されたテーマを研究開発プロジェクトとして企画・立案する。

(企画運営会議・戦略委員会・プロジェクト部会)

(3) 化学分野の知的財産に関する情報の共有および提言 (他 1-③)

我が国の化学産業に関して、共通性の高い知的財産事項に関する議論を行い、解決手段・対応策を提案する。

(企画運営会議・戦略委員会・知的財産部会)